

(新) ○○○○  
○(右側に改正条文)  
○○○○

(旧)  
(左側が現行条文)

(原文横書き)

なお、政令案が法律の一部の施行期日を定めるものである場合には、添付する要綱のうち、当該施行に係る部分に傍線を引き、「（今回施行期日を定める分）」と注記されたい。

当局から内閣官房に回付する標記書類の処理について、昭和四十九年一月一日以後最初の閣議に提案するものから、左記のとおり変更することとする。

一 作成を廃止することとするもの

- 1 法律案閣議決定関係書類のうち国会提出文に係るいわゆる青紙
  - 2 政令案閣議決定関係書類のうち公布文に係る部分
  - 3 条約承認案件閣議決定書類のうち国会提出文に係るいわゆる青紙
- 処理方法を変更することとするもの

を審査したが、右は請議のように閣議決定されてよいと認める。

## 提案

これに伴い、いわゆる署名用紙は、法律案、政令案及び条約公布案件のいずれにも共用することとし、同用紙の書式を次のように改める。

この署名大臣は、次のとおりとすること。

(注) 用紙は、半切とする。

(昭四八・二二・二七)

〈備考〉

閣議関係文書のA判化等について

(原文横書き)

事務連絡  
平成五年一月二五日  
長官総務室第一課

標記について、別添(一)により平成六年一月一日から実施されることとなりました。これに伴い、当局における閣議決定関係書類(いわゆる青紙及び赤紙)の様式及びその事務等については、同日以後の閣議に提案するものから、次のように実施することとなりましたので、御留意ください。

一 いわゆる青紙及び赤紙の様式及びその起案事務等は、別添(二)の「法律案、政令案及び条約案等閣議決定関係書類の様式及び起案例」の例による。

二 一の事務における法律案等の題名等の浄書は、従来のタイプ及び毛筆に加えワープロによる浄書を採用する。

三 当局における職権修正の附せん事務は、従来のタイプ及び毛筆に加えワープロによる浄書を採用する。

[別添(一)]

一 閣議請議文書の用紙規格は、A四判とする。

二 閣議請議文書の形式及び用紙について

1 閣議請議書及びその別紙について

(一) ワープロによる浄書を認めることとし、この場合は原則一四ポイント文字で別添の法令案浄書用紙(略)(両面使用)を用いることとするほか、次のとおりとする。

(1) 閣議請議書 横書きとする。

(2) 閣議請議書の別紙

ア 閣議決定等の本体 原則横書きとする。ただし、従来縦書きであったもの(質問主意書に対する答弁書等)は、従来どおり。

イ 法律案及び政令 縦書きで、その書式は一行四八字、一ページ一三行詰めとする。

(二) タイプによる浄書の場合は、原則四号活字で、従来使用していた用紙(日本国政府の青枠薄紙)と同じ紙質でA三判の用紙を用いること。この場合には、原本と副本は同一タイプのものとする。形式は、アに同じとする。

(三) 法律案の閣議請議については、法律案及び理由の部分に限り、従来どおり「穴なし」を用いることを認める。この場合の形式についても、アの例による。

四 なお、ワープロによる浄書及びタイプによる浄書は、明瞭で永久保存に耐えるものとし、閣議請議書の正本及び副本については、相互の同一性を確保することに留意すること。